

大阪ガスのお問い合わせ先

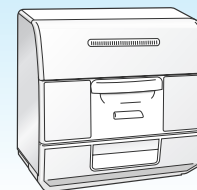
大 阪 事 業 本 部	〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 0120-0-94817
南 部 事 業 本 部	〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19	電話 0120-3-94817
北 東 部 事 業 本 部	〒578-8502 東大阪市稲葉2-3-17	電話 0120-5-94817
兵 庫 事 業 本 部	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 0120-7-94817
京 滋 事 業 本 部	〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町1	電話 0120-8-94817

FAXによるお問い合わせ FAX 0120-4-94817

お電話等のおかけ間違いのないよう、お願いいたします。
(所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

大阪ガス株式会社

P9901-38900



給湯タイプ 食器洗い乾燥機

品番 115-1076

取扱説明書

型式名
NP-40SX1HGD



大阪ガス



保証書別添付

据付説明付き

このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

食器や調理器具の 汚れ具合によって運転が選べます。

標準コース

食後すぐに洗うときに

洗いから乾燥まで
「給湯」なら 約51分

高温コース

より衛生的に洗うときに
油分の多い汚れや
食後数時間たって洗うときに

洗いから乾燥まで
「給湯」なら 約82分

スピーディコース

あらかじめ、
つけ置き・水洗いしたときに

洗いからすすぎまで
「給湯」なら 約10分

※乾燥は必要に応じて設定できます。

予洗コース

あとでまとめ洗いするときに
こびりつきを防ぐために、
前もって少量の食器の汚れを軽く
落としておく

洗いのみ 約8分

お守りください！

必ず「食器洗い乾燥機 機器専用 洗剤」
をご使用ください。



●台所用洗剤をお使いになりますと、
泡が大量に発生し、異常報知を行います。
※台所用洗剤で食器等を前もって洗った
場合は、必ずすすいでから入れてくだ
さい。

●凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）
へは設置しないでください。

寒冷地の別荘などで、
冬季ご使用にならないお客様へ
万一、凍結してそのまま放置されると、
給湯弁や配管等の破損の恐れがあります。
水抜き作業が必要のため、お買い求めの
販売店、または、お近くの水道工事事業者
にご相談ください。

乾燥のみコース

手洗いた食器の乾燥や
食器のあたために

乾燥のみ 約60分・約20分

給湯

運転を早くおわらせたいときに

「標準・スピーディ・高温」コース
と組み合わせて使います

（詳しくは7ページをご覧ください。）
※給湯器に接続しているかどうか、
わからない場合は設置された販売店
にお尋ねください。

●運転時間は下記の条件での時間です。
※60Hzで運転した場合の運転時間です。
※「給湯」の運転時間は、蛇口まで約60℃
のお湯がきている場合です。

もくじ

ご使用前に

安全上のご注意（必ずお守りください）	4
ご使用前に知っていただきたいこと	7
各部の名前と扱い方	8
●ふたを開ける・閉める	9
●かごを取り出す・取り付ける	9
操作部の名前と動き	10
さあ使いはじめましょう	12
据え付け方	30

食器や調理器具のセット

食器を入れる前に	13
●洗えない食器や調理器具	13
食器を入れる	14
調理器具を入れる（食器と一緒に入れる場合）	16
いろいろな食器・調理器具のセットのしかた	18
●包丁・まな板・さいばしのセットのしかた	18
●食器や調理器具の悪いセット例	19

使い方

コース（洗い・すすぎ・乾燥）運転をするときに	20
（標準・スピーディ・高温コース）	
あとでまとめ洗いするときに（予洗コース）	22
手洗いた食器の乾燥や	
食器のあたために（乾燥のみコース）	23
運転時間の目安	24
あとしまつ	25
●終了ブザー音を消すとき	25

困ったとき・その他



お手入れ	26
困ったなと思われたときは	27
●凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは	28
●操作部にこんな表示が出たら	29
別売部品	29
アフターサービスについて	34
仕様	35

安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

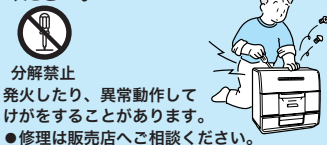
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

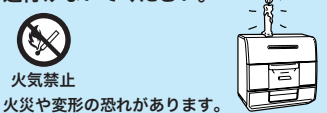
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

警告

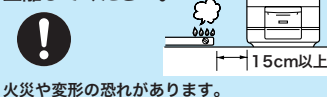
絶対に分解したり修理・改造しないでください。



火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけないでください。



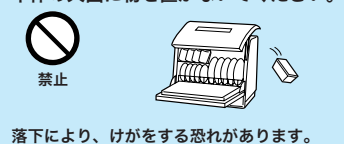
ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離してください。



水につけたり、水をかけたりしないでください。



本体の天面に物を置かないでください。

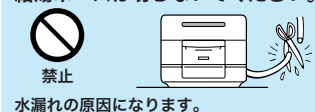


運転中または、運転終了後30分間は絶対に庫内やヒーターカバーに触れないでください。

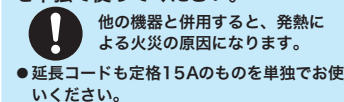


警告

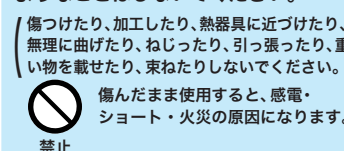
給湯ホースは切らないでください。



定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

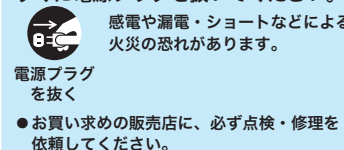


電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。



●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

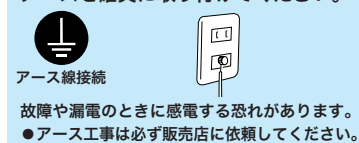
煙が出ている、変なにおいがするなど、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いてください。



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐水栓のコックを閉じてください。



アースを確実に取り付けてください。



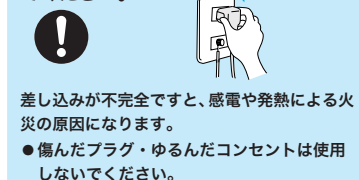
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。



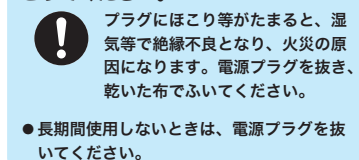
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



電源プラグのほこり等は定期的にとってください。



使用前に

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠️ 注意

コンセントの差込みがゆるいときや、電源コードや電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。



禁止
感電・ショート・発火の原因になります。
●販売店に点検・修理を依頼してください。

ふたを閉めるとき指のはさみ込みに注意してください。



指に注意
けがの恐れがあります。

排気口付近には近付かないでください。



禁止
湯気・温風によりやけどをすることがあります。

運転中はふたを開けないでください。



禁止
高温の洗浄水や湯気が出て、やけどをすることがあります。

本機を給湯器に接続して使用する場合、他の給湯(水)栓を開けたときに出るお湯に注意してください。



高温のお湯が出る場合があり、やけどをすることがあります。

お湯を使用中、または使用後すぐに分岐水栓本体に触れないでください。



接触禁止
やけど・けがをすることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。



感電やショートして発火することがあります。

開いたふたを強く押さえないでください。



転倒・落下により、けがをすることがあります。

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。



やけどをすることがあります。

子供など取り扱いに不慣れな方には使わせないでください。



やけど・けがをすることがあります。

本機からの排水には、触れないように注意してください。



高温のお湯が出る場合があり、やけどをすることがあります。

元止め式湯沸器には接続しないでください。



禁止
本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れする恐れがあります。

ご使用前に知っていただきたいこと

付属品の確認をしましょう

●専用洗剤 計量スプーン付き	●吸盤	●排水ホース	●給湯ホース	●ご使用ガイド
				
(1袋・100g)	(1個)	(1本・1m)	(1本・1.2m)	(1枚)

●この機種には「給湯栓つぎて」を同梱しておりません。

別売部品 (詳しくはP29、32ページ)
給湯(水)栓に給湯ホースを接続するときは「分岐水栓」か「給湯栓つぎて」が必要です。

専用洗剤について

お守りください!

必ず「食器洗い乾燥機 機器専用 洗剤」をご使用ください。

●台所用洗剤をお使いになりますと、泡が大量に発生し、異常報知を行います。
※台所用洗剤で食器等を前もって洗った場合は、必ずすすいでから入れてください。

●分解酵素の働きにより、ご飯、卵などの汚れも、きれいに洗い落とします。
●水質によって、ごくまれに食器がこが変色することがあります。このような場合、洗剤を多めに入れてください。

追加購入

●お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスでお求めください。

ハイウォッシュA
800g入
(品番: 403804050251)



給湯 について

■正しく運転するために

まず始めに

- 給湯器の電源を入れる。
- 給湯温度を60℃に設定する。

※必ず70℃以下の設定にしてください。

(給湯温度が低いと所要時間が長くなります。また、給湯温度が70℃を超えると本機の故障の原因となります。)

1 運転するコースを選ぶ



※給湯のランプが点灯していることをご確認ください。

※「給湯」を押すと、「給湯」のランプが消灯します。

2 乾燥 が必要に応じて乾燥時間やドライキープを選ぶ

3 スタート一時停止 を押す

※運転終了後、給湯器の温度設定を元に戻す

コース運転に入るまで

- ① 給湯器から庫内へ給湯開始
- ② 給湯後、給湯温度の検知*を行い、運転開始

*配管内に冷たい水が残っていると、給湯される温度が低くなるため、一度排水してから再給湯します。

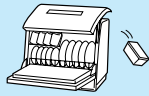
各部の名前と扱い方

警告

本体の天面に物を置かないでください。

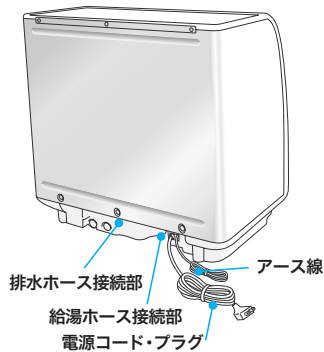


禁止



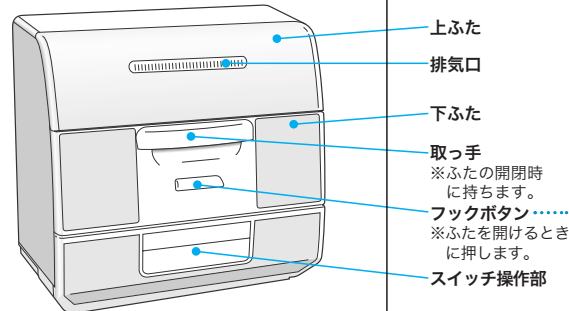
●落下によりけがをする恐れがあります。

背面

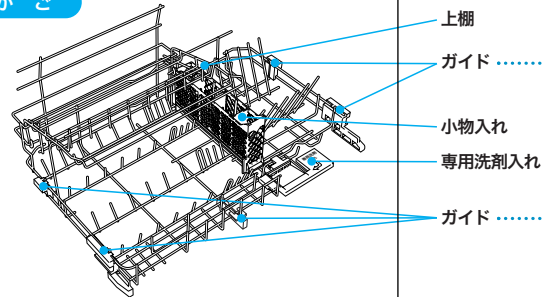


※束ねてある電源コードは、使用時にはほどいてください。
電源コードは、使用時には束ねないでください。

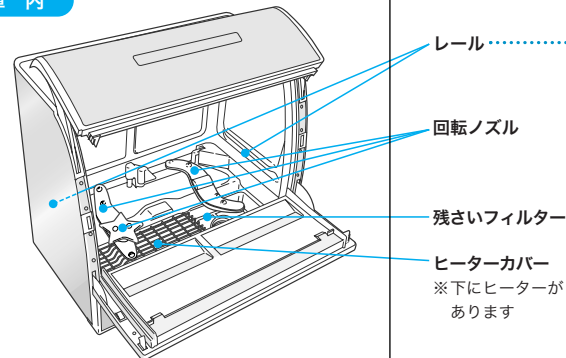
前面



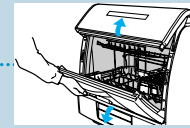
かご



庫内



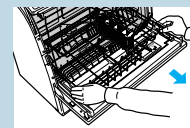
ふたを開ける



- ①フックボタンを押す
- ②取っ手を持ち、下ふたを手前に引く
※上ふたが自動的に開きます。

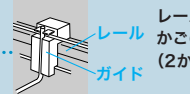
●ふたが開いているとき
ふた開
点灯

かごを取り出す



かごを手前に引き出して、取り出す
●上棚を持って出し入れしないでください。
(かごの変形の原因になります。)
※食器類をかごからすべて出してから行ってください。

かごを取り付ける



レールの上に、かごの後ろのガイド(2か所)をのせる。

●レールから外れたまま使用しないでください。
※かごが落下し、食器類の破損の原因となります。

ふたを閉める



- 下ふたを閉め、「カチッ」というまで取っ手の中央部を押す

●ふたが閉まっているとき
ふた開
消灯

■「ふた開」のランプが消灯していないと、運転はスタートしません。
ふたを確実に閉めてください。

お願い

- ふたの片側だけを押しで閉めないでください。
(ふたの左右にロック機構があり、片側しか閉まっていないことがあります。)

→取っ手の中央部を持って閉めてください。

■ランプが点滅し、ブザーが鳴ったら

●ふたを開
→ふたを確実に閉めてください。
ランプが消灯し、運転が始まります。

(ふたが確実に閉まっていない状態でスタートした場合、ふたが開いていることをお知らせします。)

操作部の名前と働き

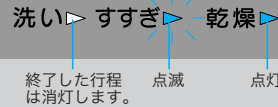
ふた開お知らせランプ

- ランプ表示でふたの開閉をお知らせします。
- (消灯) — ふたが閉まっているとき
- (点灯) — ふたが開いているとき
- (点滅) — ふたが確実に閉まっていない状態でスタートしたとき
※お知らせブザーが鳴る (P.9ページ)

進行表示ランプ

- 選んだコースの運転行程を表示します。
- スタートすると進行中の行程が点滅します。

例) すすぎ中のとき



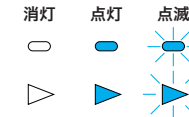
給湯ボタン

- 「給湯」と「運転するコース」の両方のランプが点灯します。(P.7ページ)
- 「給湯」はメモリー (記憶) します。(P.25ページ)
- ※「予洗」コースと「乾燥のみ」は選べません。

スタート/一時停止

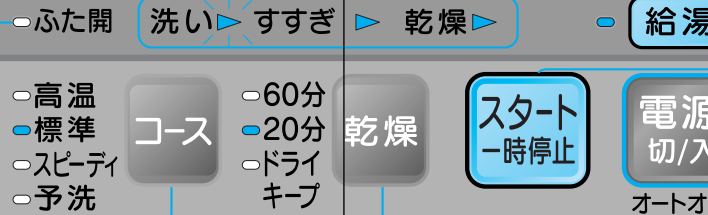
- 運転のスタートおよび一時停止させるときに押します。
- 再びスタートさせるときには、もう一度押します。

ランプ表示の見方



コース

- 食器の汚れ具合、洗い方に応じて選びます。
- ボタンを押すことにランプ表示が移動します。
- 「乾燥のみ」は、コースランプをすべて消します。
- 「標準・スピーディ・高温」コースは、メモリー (記憶) します。(P.25ページ)



電源 切/入

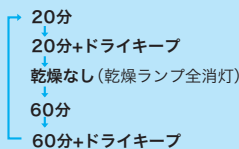
- 電源を入れるときに押します。運転が終了すると、自動的に切れます。
- スタートせずに放置していると、約10分後に切れます。(オートオフ)

※電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

乾 燥

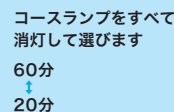
- 押すことにランプ表示が下図のように移動し、乾燥時間が選べます

「標準・スピーディ・高温」コースまたは「給湯」の場合



- 乾燥時間とドライキープはメモリー (記憶) します。(P.25ページ)
- ※ボタンを押すと変更できます。

「乾燥のみ」の場合



- 運転終了後、食器の糸底部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。

ドライキープ

- 約2時間ヒーターを入れずに、送風と休止の間欠送風運転を行い、次のような働きをします。

- 乾燥運転後の食器や庫内の再結露防止
- 乾き具合を良くする
- 庫内の臭いのこもりを緩和

- コース運転 (洗い→乾燥) 終了後、自動的に運転を行います。

- 初期設定は「ドライキープなし」の設定です。必要に応じて「乾燥」ボタンで選びます。
- ※「予洗」・「乾燥のみ」の場合と「乾燥なし」の場合は設定できません。
- ドライキープ中はランプ表示が点滅します。運転終了後は、ブザーは鳴らず電源が「切」になります。

●各ボタンの操作時の基準点 (例: 「コース」ボタンは「標準」) をわかりやすくするために、ブザー音を変えています。

さあ使いはじめましょう

運転前の準備

- 電源プラグを差し込む。
- 分岐水栓のcockを開ける。



お願い

運転終了後は必ず分岐水栓のcockを閉じてください。

据え付け方について
P.30ページ

食器を入れる前に

- 洗える食器かどうか確認する。
- 残さいフィルターがセットされているか確認する。
- 食器の残さいを取り除く。



P.13

食器をセットする



P.14

運転する

- ①かこの洗剤入れに専用洗剤を入れる。
- ②コースを選び運転する。
- ③給湯器の運転スイッチを押し、給湯温度を60℃に設定する。
- ④運転終了後、給湯器の温度設定を元に戻す。



P.20

あとしまつ

- 残さいフィルターのお手入れをする。



P.25

お守りください!

必ず

「食器洗い乾燥機
機器専用 洗剤」を
ご使用ください。



- 台所用洗剤をお使いになりますと、泡が大量に発生し、異常報知を行います。

※台所用洗剤で食器等を前もって洗った場合は、必ずすすいでから入れてください。

食器を入れる前に

1 洗える食器かどうか確認する

洗えない食器や調理器具

カットグラス・
クリスタルグラス



- 白くにこったり、割れたりします。

銀製・洋銀製食器など



- 金色に変わり、その後黒くなります。

耐熱90℃以下の
樹脂製のもの
(耐熱表示のないものも含む)



- 変形します。

哺乳瓶の乳首など
小さくて袋状のもの



- 変形します。

漆塗り食器、重箱、
金箔入りの食器



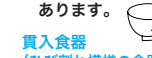
- はがれる恐れがあります。

びん、徳利などの
食器



- 口の小さいものは、中が洗えません。

ひびの入った食器



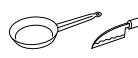
- 割れる恐れがあります。

アルミ製の銅
や食器



- 白くなりその後、灰色に変色します。

鉄製の包丁や
フライパンなど



- さびることがあります。

⚠ 注意

プラスチック製のスプーンなど先の細長いものは入れないでください。



水圧で飛ばされてヒーターカバーの
あみ目の中に落ちた場合、発煙や故障
の原因となります。

ふきん、スポンジなど、食器や調理器具
以外のものは入れないでください。

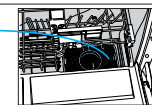


発火、発煙の恐れがあります。

2 残さいフィルターの セットを確認する



残さいフィルター



3 食器の残さいを取り除く

- つまようじ、魚の骨など固いものや輪ゴムなどは取り除いてください。
(ポンプの故障の原因になります)
- 七味・ゴマ・ふりかけなどの細かい汚れは水でさっと洗い流してから、セットしてください。



■ 落ちない汚れ

●グラタンの
焼けつき



●茶わん蒸しの
こびりつき



●なべの焼け焦げ



●口紅の汚れ



■ こびりつき・口紅の汚れは
汚れ部分をスポンジ等でこ
すり落とすと、他の食器と
一緒にセットして洗えます。

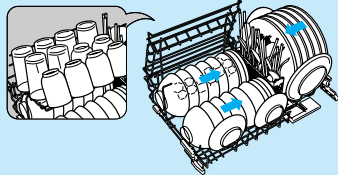


こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。
※手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れても
きれいに洗えません。

食器を入れる

■標準食器量 (6人分のセット例)

大皿……6点	湯のみ……6点
中皿……2点	コップ……6点
小皿……8点	小物 (スプーン フォーク はし)
茶わん……6点	
吸物わん……6点	

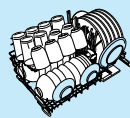


- 食器の内面を矢印方向に向けて入れてください。
(食器セットの向きが逆だと洗いが悪くなります。)

■食器の入れ方

- かごを手前に引き出し、右図を参考に
して入れます。
(かごは約15cm引き出せます。)

■食器を取り出すときは…



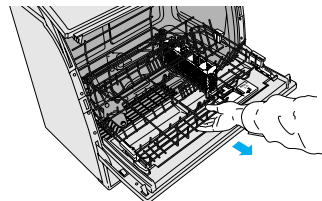
- 入れるときの逆の順序で、
また皿や茶わんはひとつ
ずつ取り出してください。

※ 数枚同時に取り出したりすると、食器どうし
が当たって欠けることがあります。

(かごを引き出すときは、ゆっくり引き出
してください。勢いよく引くと食器が落
下することがあります。)

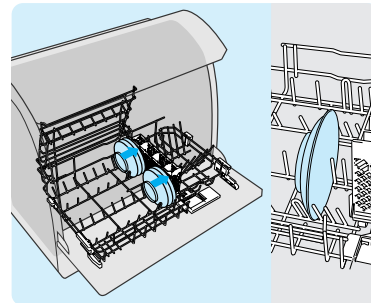
- 食器の大きさ、形状によってはセット例どおり
入らないものもあります。

かごを引き出します

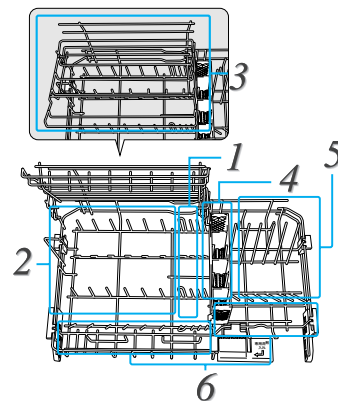
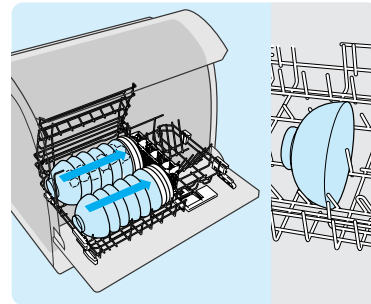


※ 持ち上げて引き出さないでください。
かごがストッパーから外れることがあります。

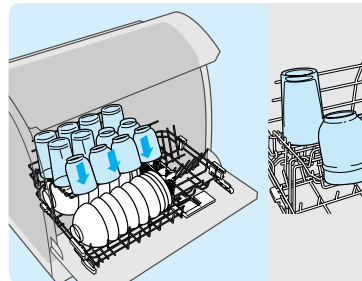
1 小皿 (6枚) を入れる



2 吸物わん・茶わんを入れる

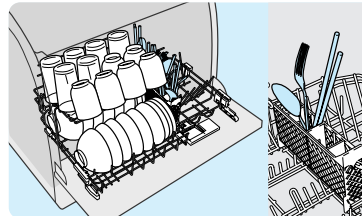


3 コップ・湯のみを入れる



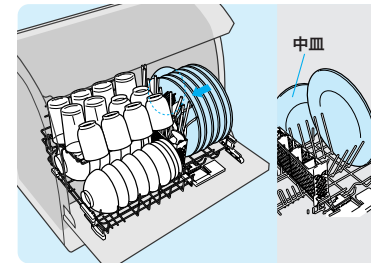
- セットできるコップ・湯のみの高さ: 12cm以下

4 小物を入れる (はし・スプーン・フォークなどを入れる)



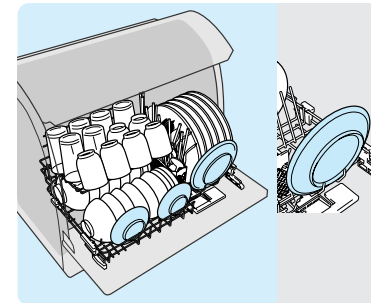
- はし…汚れた方を下向きにする
 - スプーン・フォーク…汚れた方を上向きにする
- ※ 小物入れの外側に入れないでください。
ノズルの回転を止めたりヒーターに当たります。

5 中皿 (1枚) と大皿を入れる

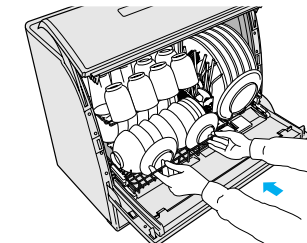


- セットできる大皿の目安: 直径27cm以下

6 小皿 (2枚) と中皿 (1枚) を入れる



かごを庫内に押し込む



調理器具を入れる(食器と一緒に入れる場合)

まず始めに

■洗えるものか確認する (E13ページ)

- フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれがあるものは、入れないでください。
(コーティングがはがれることがあります)

■残さいを取り除く

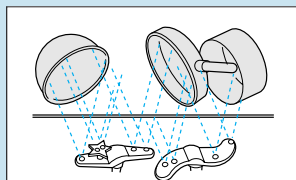
- 焼けつき、焦げつきは落ちません。
「落ちない汚れ」(E13ページ)

※調理器具の大きさは目安です。
(ここに記載している調理器具でも、食器の大きさ、セットのしかたによっては、入らないことがあります。)

サイコロステーキの場合

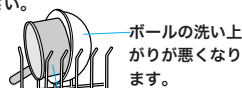
サイコロステーキ・きんぴらごぼう
卵サラダ・ご飯・味噌汁
ビール・麦茶

■調理器具の正しい入れ方



■調理器具の悪い入れ方

- なべなどをセットするときは、なべの下側と隣の食器や調理器具を重ねないでください。



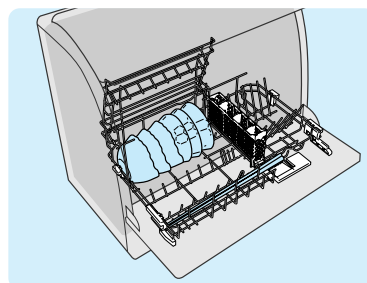
なべ

- 上棚の下になべ・ボールなどを置かないでください。

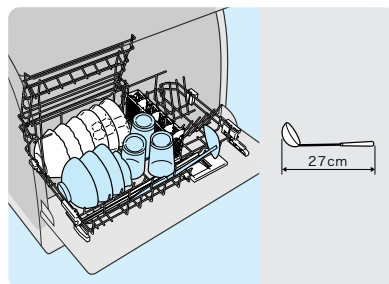


なべ

1 さいばし・吸物わん・サラダばちを入れる

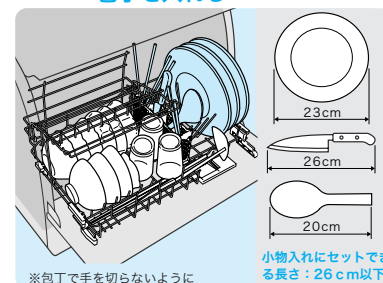


2 茶わん・小ばち(1つ)・コップ・おたまなどを入れる

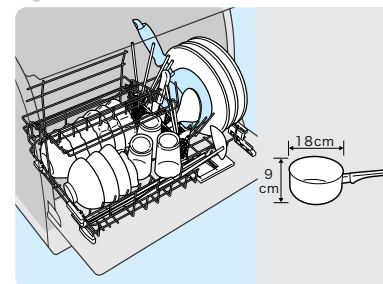


食器 (3人分)	調理器具
大皿 ……………3点	フライパン
茶わん ……………3点	片手なべ
吸物わん ……………3点	さいばし
コップ ……………3点	おたま
小ばち ……………3点	しゃもじ
サラダばち ……3点	包丁
はし	

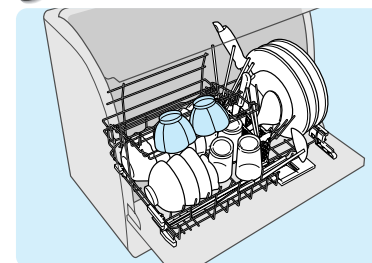
3 ①上棚を倒して、大皿を入れる ②小物入れに、はし・しゃもじ・包丁を入れる



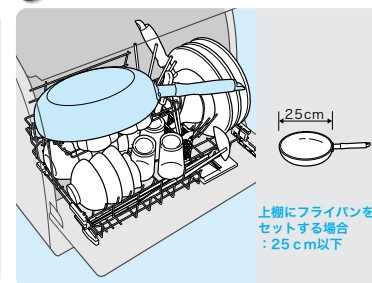
4 片手なべを入れる



5 小ばち(2つ)を入れる



6 フライパンを入れる



ふたを閉める前に確認

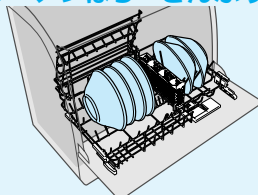
- セットした調理器具などが庫内のふちからはみ出していないか確認してください。



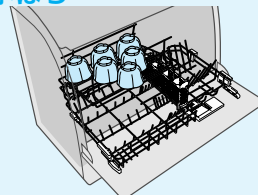
「食器や調理器具の悪いセット例」
(E19ページ)

いろいろな食器・調理器具のセットのしかた

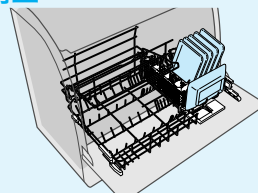
■ラーメンばち・どんぶり



■小ばち



■角皿



- 角皿の角が、かこの下からはみ出ないようにセットしてください。
(回転ノズルに当たります。)

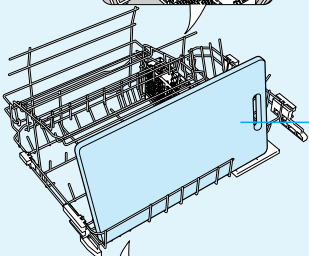
包丁・まな板・さいばしのセットのしかた



■包丁

長さ：26cm以下 材質：ステンレス製

- 鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため入れないでください。
- 包丁の刃をかごに当てないように入れてください。
(かごのコーティングに傷がつきます)
- 包丁が入っているときは、食器などの出し入れ時に、けがをしないように気をつけてください。

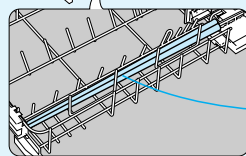


■まな板

汚れている面を内側にしてかこの手前に横向きにセットする。
※汚れている面を外側にするとう洗えません。

大きさ：縦23cm以下 横：43cm以下
厚み1.5cm以下
材質：耐熱温度80℃以上のプラスチック製
(70℃以下のものは、変形の恐れがあります。)

- 木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合があるため、プラスチック製のものをおすすめします。



■さいばし

かこの手前に横向きにセットする。
(まな板セット部の奥のスペース)

食器や調理器具の悪いセット例

- かこのふちからはみ出ない
(かごの出し入れができません)
- 小物入れにさいばしやおたまは入れない
(ふたが閉まりません)
- 横向きや上向きにしない
→下向きにしてください。
- スプーンやフォークなどは、重ねない
(きれいに洗えません)
- かこの手前に大きな食器は入れない
(ふたが閉まりません)
- 庫内のふちからはみ出ない
(ふたが閉まりません)
- 外向きにしない
→汚れた面を内側にしてください。
- かこの下にはみ出ない
(回転ノズルに当たります)
- 専用洗剤入れの上に食器を置かない
(洗剤が溶けません)

お願い

- 食器は中途半端にセットしないでください。(ふたを開けたとき落ちることがあります)
- 食器は重ならないように入れてください。(洗い上がりが悪くなります)
- 大物食器やなべなどは、上棚の下にふせて置かないでください。(上棚の食器が洗えません)
- 食器を入れすぎないでください。(洗い上がりが悪くなります)
- フォークなど先の鋭利なものは、取り出すときにけががなどしないように気をつけてください。

■ヒーター上に樹脂食器が落下したとき

- 万一、樹脂食器がかごから落下してヒーターに固着した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
※小物は必ず小物入れに入れてください。

ふたを閉める前に

右図のように、食器や調理器具類が庫内のふちからはみ出た状態で、ふたを閉めないでください。(庫内のふちを目安に入れてください。)

- 水や蒸気が漏れる
- 本体・食器類の破損・変形
- ふたが開かない

などの原因になります。



コース (洗い・すすぎ・乾燥) 運転をするときに



2

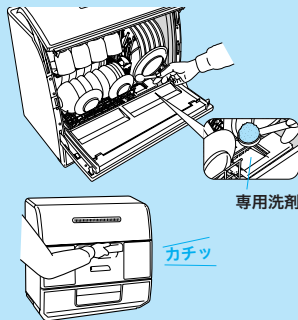
3

1

準備 専用洗剤の入れ方

専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。
一般の台所用洗剤では、泡が大量発生し、
異常報知を行います。

台所用洗剤で食器等を前もって
洗った場合は、必ずすすいでか
ら入れてください。



専用洗剤入れ

カチッ

- 1 食器をセットしたかごを
庫内に押し込み、
専用洗剤入れに専用洗剤を入れる

- 洗剤は付属のスプーン山盛り一杯分(6g)
を専用洗剤入れに入れる。
- 油污れの多い場合は洗剤を多めに入れる。



- 2 ふたを閉める
- ふたの取手の中央部を押して「カチッ」と音がするまで確実に閉める。

●やむをえずスタート後に食器を追加するときは

1. [スタート/一時停止] ボタンを押す
2. ふたをゆっくり開ける
3. 食器を追加し、ふたを閉めて
[スタート/一時停止] ボタンを押す

※追加した食器は洗い上がりが悪くなることがあります。

お知らせ

- 運転途中でふたを開けると、上ふたから本体の天面に水滴が落ちる場合があります。
- 排水時「流し」(シンク)の熱膨張による音を生じることがありますが異常ではありません。

標準・スピーディ・高温コース

1

電源切/入を押す

■ ふた開ランプの消灯を確認する。

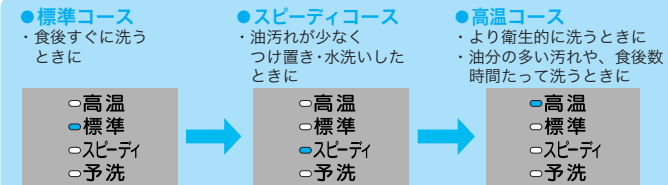
消灯 洗い すすぎ 乾燥

※「ふた開」のランプが点灯しているときは、
取っ手の中央部を持ってふたを開け直して
ください。

2

コースで運転するコースを選ぶ
(コースメモリーについて 25ページ)

※「給湯」のランプが点灯してい
ることをご確認ください。



給湯について (27ページ)

ご注意

- 給湯器を高温に設定し、食器洗い乾燥機をご使用される
場合、他の給湯 (水) 栓からも高温のお湯が出ることが
ありますので、注意してください。
やけどをする恐れがあります。

乾燥

必要に応じて乾燥時間や、
ドライキープを選ぶ

- 「スピーディ」コースの初期設定は乾燥なし
です。
- 乾燥時間メモリーについて (25ページ)

3

スタート一時停止を押す

ブザーが鳴ったら運転終了

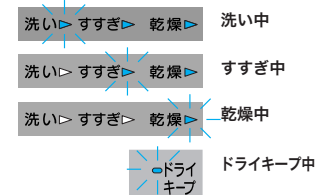
※運転終了後、
給湯器の温度設定を元に戻してください。

ドライキープを選んだ場合

■ コース進行表示ランプが消灯しドライキープ運
転を開始する。

※ドライキープ終了後は、ブザーは鳴
らず電源が「切」になります。

(ドライキープについて詳しくは、
21ページ)



お知らせ

洗いおよびすすぎ運転中に約5分ごと
に約5秒間回転ノズルの噴射が止まり
ますが故障ではありません。

あとでまとめ洗いするときに

こびりつきを防ぐために
前もって少量の食器の汚れを軽く落としておく

予洗コース



準備

- ① 食器をセットしたかごを庫内に押し込む
※洗剤を入れないでください。
- ② ふたを閉める

1 電源切/入を押す

2 コースで「予洗」を選ぶ

○高温
○標準
○スピーディ
●予洗

点灯

※「予洗」コースでは、「給湯」は選べません。

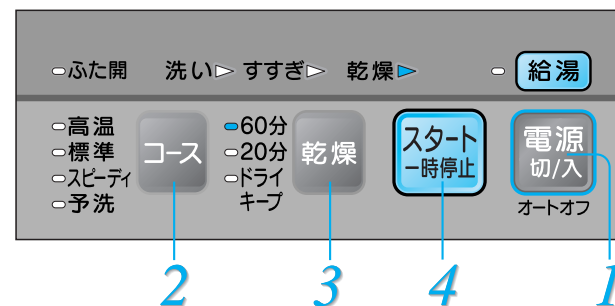
3 スタート-一時停止を押す

ブザーが鳴ったら運転終了

- 「予洗」コースで運転後は、「標準」・「スピーディ」・「高温」コースのいずれかで洗い直してください。

手洗いした食器の乾燥や 食器のあたために

乾燥のみ



準備

- ① 食器をセットしたかごを庫内に押し込む
※洗剤を入れないでください。
- ② ふたを閉める

1 電源切/入を押す

2 コースでコースランプすべてを消す

すべて
消灯

○高温
○標準
○スピーディ
○予洗

乾燥時間の目安

60分	手洗いした食器を乾燥するときに
20分	食器のあたために

3 乾燥で乾燥時間を選ぶ

※ドライキープは設定できません。

4 スタート-一時停止を押す

ブザーが鳴ったら運転終了

使い方

運転時間の目安

■下表は給湯圧力0.3MPa [3kgf/cm²]・室温20℃で給湯温度60℃の場合

※所要時間は湯温・給湯圧力・室温・給湯能力により変わります。

※所要時間には「洗い」「すすぎ」とともに給・排水行程を含みます。

60Hz

コース	所要時間の内訳
標準 ・食後すぐに洗うときに	(約)51分 ^{※1} <div> <div>洗い 12分</div> <div>すすぎ 3回 加熱すすぎ1回 19分</div> <div>乾燥 20分^{※2}</div> </div>
スピーディ ・あらかじめ、つけ置き・水洗いしたときに	(約)10分 ^{※1} <div> <div>洗い 4分</div> <div>すすぎ 1回 加熱すすぎ1回 6分</div> <div></div> </div>
高温 ・より衛生的に洗うときに ・油分の多い汚れや食後数時間たって洗うときに	(約)82分 ^{※1} <div> <div>洗い 32分</div> <div>すすぎ 4回 加熱すすぎ1回 30分</div> <div>乾燥 20分^{※2}</div> </div>
予洗 ・あとでまとめて洗いするときに (こびりつきを防ぐために前もって少量の食器の 汚れを軽く落としておく)	(約)8分 <div> <div>予洗い</div> <div></div> <div></div> </div>
乾燥のみ ・手洗した食器の乾燥や食器のあたために	(約)60分 <div> <div></div> <div></div> <div>乾燥 60分^{※3}</div> </div>

■室温が10℃以下の場合乾燥時間が長くなる

●乾燥時間の設定が20分のときは約5分、60分のときは約20分長くなります。

■給湯器の運転スイッチを入れずに運転すると、運転時間が長くなる

※給湯について詳しくは 11ページをご参照ください。

※1 蛇口まで約60℃のお湯がきている場合

●使用条件や給湯配管条件などにより、運転時間は変わります。

※2 乾燥時間：初期設定の場合

●乾燥時間は、60分・20分・乾燥なしに切り換えることができます。

●乾燥時間を切り換えると、運転トータル時間は変わります。

●上記の表には、ドライキープ (11ページ) の運転時間 (120分) は含まれていません。

※3 乾燥のみの場合

●乾燥時間は、60分・20分に切り換えることができます。

●ドライキープは設定できません。

ワンポイント情報

少量の食器は一度にまとめて洗う方が経済的です。

※食後の食器は、そのままにしておくと、こびりついてきれいに洗えません。
少量の食器の汚れは、「予洗」コースで前もって落としておくか、つけ置きしてから、まとめてセットしてください。

■コースメモリー (記憶) について

●電源「入」にすると、自動的に前回運転したコースに設定されます。
いつも同じコースでお使いの場合は選ぶ必要はありません。

※「予洗」コース・「乾燥のみ」運転は、メモリーしません。
ご使用時には、必要に応じて選んでください。

■乾燥時間とドライキープのメモリー (記憶) について

●一度、乾燥時間、ドライキープを変更して運転すると、自動的に前回運転した内容が設定されます。
●「乾燥のみ」運転の乾燥時間はメモリーしません。

※スタート後に乾燥時間とドライキープを変更した場合は、メモリーされません。

※「乾燥のみ」運転は毎回60分に入ります。

■終了ブザー音を消すとき



1 押しながら 2 押す

●「スタート/一時停止」を押しながら、電源を押し、
「スタート/一時停止」はそのまま3秒以上押す。

→ブザーが1回 (ビピッ) 鳴り、終了ブザーは鳴らなくなります。

※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは、左記の操作を再度行ってください。

→ブザーが2回 (ビピッビピッ) 鳴ります。

あとしまつ

⚠ 注意

残さいフィルターの掃除は運転終了後30分以上経過してから行ってください。



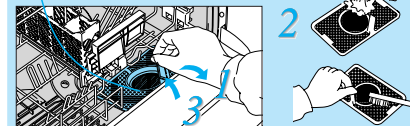
やけどをする恐れがあります。

●運転終了直後は底にあるヒーターカバーが高温のため、触るとやけどをする恐れがあります。

運転終了後、毎回行ってください。

■残さいフィルター

- 1 専用洗剤入れを持ち上げて残さいフィルターを取り出す
- 2 残さいを捨て、残さいフィルターを洗う
汚れが落ちにくい場合はブラシでこすり落としてください。
- 3 残さいフィルターを元どおりセットする
※残さいフィルターを洗わないと目づまりし、洗い上がりが悪くなります。



ヒーターカバー上に落下した食器類や残さいが付着したときは取り除いてください。

お手入れ 月に一度はお手入れを

●お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。

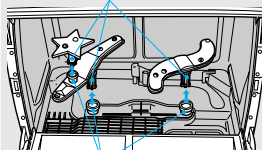


やけどをする恐れがあります。

●かこの取り出し・取り付けはP.9ページをご参照ください。

■回転ノズル (左ノズル、右ノズル、スターノズル)

3つのノズルを洗ってください
ノズルのパイプ部



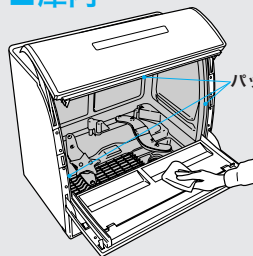
パイプの挿入部

■本体から外し、水につけてゆすって汚れを落としてください。

■外し方 ノズルの中央を手でつかみ真上に引き抜く。

■取り付け方 ノズルのパイプ部を、パイプの挿入部に入れノズルを押し込みます。
(左ノズルと右ノズルは、逆に取り付けできません。)
※取り付けたのち、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。

■庫内



■水を含ませてよく絞った、柔らかい布でふいてください。

- 庫内のふちやふたのパッキンは汚れや残さいなどが付着しますので、こまめにお手入れしてください。
- 水漏れの原因になりますので、ふたのパッキンはひっぱったりして、ずれたまま使用しないでください。
- 庫内はときどき専用洗剤を使用し、食器を入れないで「標準」コースで運転しますと、清潔さを保つことができます。

■本体の表面



■水を含ませてよく絞った、柔らかい布でふいてください。

- 漂白剤、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、殺虫剤などは使わないでください。
(傷、ステンレス表面コート材のはげ、変形の原因になります)
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。

■長期間使用しなかった場合

「予洗」コースで庫内を水洗いしたのち、ご使用ください。

困ったなと思われたときは

状 況	原 因	対処方法
洗 上 が り	洗いがりが悪い	●専用洗剤を入れ忘れている。 ●専用洗剤以外の洗剤を入れている。 ●専用洗剤を山盛り1杯分入れていない。
	洗えていないものがある	●専用洗剤を正しく(山盛り1杯)入れる。(P.20ページ) ●食器などがかこの底からはみ出して、ノズルの回転を止めている。 ●食器などを重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。 ●焼けつき、焼け焦げのあるものをそのまま入れている。 ●残さいフィルターが目づまりしている。 ●回転ノズルが目づまりしている。 ●地下水などミネラル分の多い水を使用している。
	樹脂製食器が変形する	●こすり落としてから入れるか、手洗いです。(P.13ページ) ●残さいフィルター、回転ノズルをお手入れする。(P.25、26ページ) ●専用洗剤を多めに入れる。
	ガラス製食器が白くくもる	●「高温」コースを繰り返し行っている。 ●「高温」コースを繰り返し行うのは避ける。
乾 燥 仕 上 が り	食器が黄色く、または薄黒くなってくる	●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うとまれにですが白くくもることがあります。 ●クリスタル製食器は白くくもることがあります。 ●油分が多い汚れは、油分が残ることがあります。
	ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る	●水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。
	食器の糸底部に残水がある	●洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。 ●食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後、食器の糸底部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。
	庫内に水滴が残る	●庫内の側壁や庫内のふちに水滴が残ることがあります。異常ではありません。
本 体		●クリスタル製食器は入れない。 ●専用洗剤を多めに入れる。 ●「高温」コースで運転する。
		●ときどき食器をこすって手洗いです。 
		●ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いです。
		●ふきんで残水をふき取る。 ●ドライキープ運転をする。(水の残りが緩和されます) ●庫内の側壁の水滴残りが多い場合はドライキープ運転をする。 ●庫内のふちの水滴はふきんでふきとる。

困ったとき・その他

困ったなと思われたときは

状 況		原 因	対処方法
本 体	全然運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電している。 ● 途中で停電になった。 ● ブレーカー（電源ヒューズ）が切れている。 ● ふたが開いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 下欄「停電」参照。 ● 下欄「ブレーカーが動作したとき」参照。 ● ふたを閉める。
	ヒーター上に樹脂食器が落下し、固着した	<ul style="list-style-type: none"> ● 小物を確実にセットしていない。 ● 軽い樹脂製の食器が飛ばされた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 販売店にご相談ください。 ※ 噴射で飛ばされないように、確実に小物入れにセットしてください。
	ご使用につれ、庫内が白くもってくる	<ul style="list-style-type: none"> ● 水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。 	
	洗いやすすぎ運転中に回転ノズルの噴射が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● ポンプ内にたまる空気を逃がすために、約5分ごとに約5秒間ポンプが止まります。故障ではありません。 	
	運転をスタートするとすぐに排水をはじめ。	<ul style="list-style-type: none"> ● 庫内に残っている水を排水するためです。いずれのコースも最初は排水からスタートします。 	
状 況		原 因	
給 湯	運転時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> ● 給湯器の運転スイッチは入っていますか。 ● 給湯器の給湯温度を60℃に設定していますか。 	
	給湯した時、しばらく休止した後、排水をする	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初の給湯のとき、給湯温度の検知を行うため、給湯終了後、運転を休止します。（表示ランプは点滅状態です。） ● 給湯温度が低いときは、一度排水して再給湯後に運転を開始します。 	

凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

状 況	対処方法
凍 結	<p>1 電源を「切」にし、庫内に70℃程度の温水を約3L入れ、約60～90分放置する。 (室温15℃の場合)</p> <p>※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。</p> <p>2 解凍後、電源を「入」にし、「予洗」コースで運転ができることを確認する。</p>
断 水	<p>1 電源を「切」にし、運転を中止する。</p> <p>2 断水が回復したら、まず他の蛇口からにこった水を流し、運転を再開する。</p>
停 電	<p>1 停電が回復したら、電源「入」を確認する。</p> <p>2 スタート/一時停止を押す。 ●停電時の行程からスタートします。</p>
ブレーカーが動作したとき	<p>1 原因を取り除いたのち、ブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認する。</p> <p>2 スタート/一時停止を押す。 ●ブレーカー動作時の行程からスタートします。</p>

操作部にこんな表示が出たら

(ブザーが鳴ります)

ランプ表示の見方

消灯 ○ ▷ 点灯 ● ▷ 点滅



状 況	原 因	対処方法
洗い ➡ すすぎ ➡ 乾燥 ➡ + ● 高温 ○ 標準 ● スピーディ ○ 予洗	「食器洗い乾燥機の機器専用洗剤」以外をお使いになっていませんか。 (P.7参照)	● 電源プラグを抜き、1時間以上放置した後、「予洗」コースを数回繰り返してください。 ※再度、ブザーが鳴る場合があります。
● ふた開	ふたが確実に閉まっています。 ※ふたの左右どちらかが開いていることもあります。	● 取っ手の中央部を持って、ふたを閉め直してください。 ● 食器が大きいためふたに当たっていませんか。
洗い ➡ すすぎ ➡ 乾燥 ➡ + ● 高温 ○ 標準 ● スピーディ ○ 予洗	排水できないことを示しています。	● 排水ホースが折れ曲っていませんか。 ● 残されたフィルターが目づまりしていませんか。
洗い ➡ すすぎ ➡ 乾燥 ➡ + ● 高温 ○ 標準 ○ スピーディ ○ 予洗	給湯されていないことを示しています。	● 給湯 (水) 栓は開いていますか。 ● 断水していませんか。 (P.28参照) ● 水道、給湯配管、給湯ホースが凍結していませんか。(P.28参照)

※以上のことをお調べになり、直らない場合や上記以外の異常が生じた場合は、電源プラグを抜き、給湯(水)栓を閉めお買い上げの販売店にご連絡ください。

別売部品

品 名	給湯栓つぎて	延長用給湯ホース	延長用排水ホース
品 番	400700420806	400700400151 (50cm用) 400700400150 (1m用)	400700400154 (1m用) ホースジョイント付き 401501060001 (1.4m用) ホースジョイント付き
品 名	ステンレス置き台	高さ調節脚(出窓設置用)	
品 番	411510350950 	411510350951 411510350952 411510350953	高さ80~120mm用 高さ120~190mm用 高さ190~300mm用 高さ 

※上記の部品はお買い上げの販売店にお申し付けください。(上記以外に分岐水栓などもあります。)

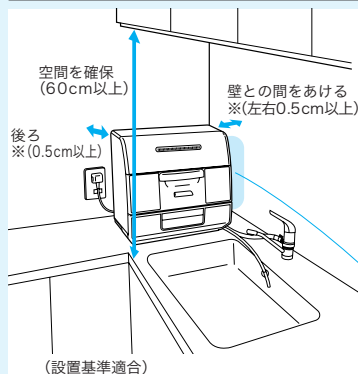
据え付け方

- 庫内に入っている梱包部材（ダンボールなど）を取り出してください。
- 付属品の確認をしてください。（P.7ページ）

1 設置場所

本機の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと電氣的に接触しないようにしてください。電気設備技術基準182条により義務づけられています。

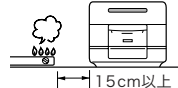
※設置基準適合により、壁にくっつけて使用できますが、壁の振動防止、上記法令を守るため、下記寸法以上離すことをおすすめします。



- 本機はふたが上に開くため、設置面から上方に60cmの空間があれば設置できますが、排気口から蒸気が出て結露する場合があるため、上方の空間をできるだけあけて設置することをおすすめします。
- 給湯・排水に便利のように、流し台や調理台の上に置くのが理想的です。
- しっかりとした平らな面に設置してください。（傾いた場所では正しく動作しないことがあります）
- 凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。

警告

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離してください。



火災や変形の恐れがあります。

- この位置（ふたの真横）に電源コンセントがこないように設置してください。運転中ふたを開けると洗浄水が少し漏れることがあります。

2 電源 必ず交流100Vについてください。

警告

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

- 延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

- タコ足配線は絶対にしないでください。
- 電気工事はすべて電気設備技術基準に準じて行ってください。

- 漏電しゃ断器の設置について
万一の漏電事故の安全確保のために、漏電しゃ断器の設置が必要です。

推奨漏電しゃ断器

屋内専用漏電ブレーカー

品番（松下電工） WH2402PK

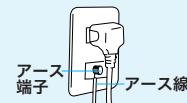
定格電流・電圧 15A AC100V

定格感度電流 15mA

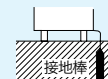
※なお、主幹に漏電しゃ断器が設けられている場合は、新たに漏電しゃ断器を設置する必要はありません。

3 アースをつなぐ

- 電源コンセントに端子がある場合



- 別売の接地棒をご使用の場合（品番：400700400155）



警告

アースを確実に取り付けてください。



故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

アース線接続

- アース工事は必ず販売店に依頼してください。

- アース工事は電気工事士の有資格者がD種（第3種）接地工事をするよう、法令で定められています。
- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。（法令等で禁止されています。）
- 設置場所の変更や、ご転居の際には、再度アースの取り付けをしてください。
- アース工事については本製品の価格には含まれておりません。
- ご不明な点はお求めの販売店か電気工事店にご相談ください。

4 給湯圧力の確認

- 給湯圧力は0.03～1MPa(0.3～10kgf/cm²)の範囲でご使用ください。台所の給湯（水）栓等の操作時に給湯配管の異常音（ウォーターハンマー現象）が発生する場合は所定の減圧弁を必ず取り付けてください。

- 給湯流量は、蛇口全開時で毎分8L以上必要です。
- 給湯圧力・給湯流量の確認は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 給湯水圧が低い場合は、運転時間が長くなります。

5 給湯器に接続するとき

- 給湯器は10号以上の先止め式給湯器に接続してください。元止め式の湯沸器には絶対に接続しないでください。
- 70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。本機の故障の原因となります。

- 給湯器に接続される場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
（特に高水圧地域では、給湯器に所定の減圧弁を必ず取り付けてください。）

据え付け方

- この機種には、「給湯栓つぎて」を同梱しておりません。
- 給湯(水)栓の形に合わせて、当社指定の「分岐水栓」または「給湯栓つぎて」をお買い求めください。

6 給湯(水)栓に「分岐水栓」または「給湯栓つぎて」を取り付ける

- 取り付ける「分岐水栓」は、給湯(水)栓の形に合わせて種類が異なりますので、販売店にご相談ください。
- 給湯(水)栓への取り付けは、「分岐水栓」または「給湯栓つぎて」の説明書に従ってください。

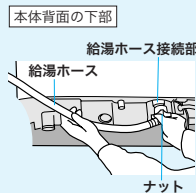
取り付け例	取り付け前	適用分岐水栓・給湯栓つぎて	取り付け後
湯水混合栓	バルブタイプ	分岐水栓 CB-S268A6 (ねじ外径26mm・28mm兼用)	
	シングルレバータイプ	分岐水栓 CB-HSS6 (TOTO製の例)	
自在水栓		分岐水栓 CB-E6 (外ネジ用)	
横水栓		分岐水栓 CB-E6 (外ネジ用)	
		給湯栓つぎて	

●湯水混合栓、自在水栓の先端には「給湯栓つぎて」を取り付けなくても大丈夫です。

7 給湯ホースを本体につなぐ

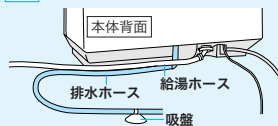


注意
ナットはしっかり締めつけてください。
水漏れの原因になります。



- 1 給湯ホースの出す向きを決めて、その向きに合わせて給湯ホースを接続部に合わせる。
- 2 ナットを、給湯ホース接続部にまっすぐ押しあて、ナットを十分締めつける。
※締めつけ後に給湯ホースの向きを変えた場合は、再度締めつけの確認をしてください。

8 排水ホースをつなぐ

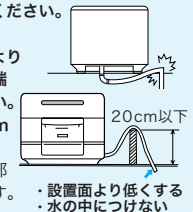


- 1 水漏れがないよう本体に確実につなぐ
※接続部付近の排水ホースが給湯ホースの下になるようにしてください。排水ホースが上になると排水ホースの接続部に無理がかかり、水漏れの原因となります。

- 2 排水ホースの先を流しの中に入れ、吸盤で固定する
※長すぎるときは、カットしてください。



- 排水ホースは折り曲げないでください。
排水不良の原因となります。
- 排水ホースの先端は、設置面より低くしてください。また、先端を水の中につけないでください。
- 途中を立ち上げるときは20cm以下にしてください。
排水不良や残さいフィルター部の残水の増加の原因となります。

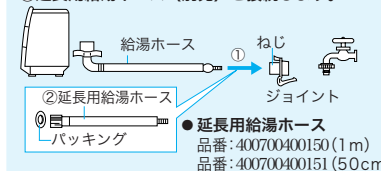


9 給湯・排水ホースが短いとき

- 別売の延長用給湯ホース、排水ホースを接続してください。

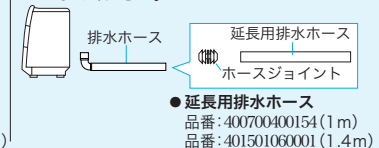
■給湯ホースを延長するとき

- ①給湯ホース(付属品)のジョイントのねじを外します。
- ②延長用給湯ホース(別売)と接続します。

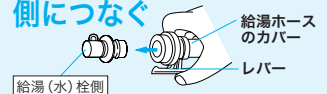


■排水ホースを延長するとき

- 延長用排水ホース(別売)と接続します。
※延長後の排水ホースの全長は2.5m以内にしてください。



10 給湯ホースを給湯(水)栓側につなぐ



- 1 給湯ホースのカバーとレバーを押し下げたまま給湯(水)栓側に「パチン」と音がするまで差し込む
- 2 引いて、抜けないことを確認する
- 3 給湯(水)栓のcockを開いて水漏れのないことを確認する。

給湯ホースの分岐水栓への再接続方法

(分岐水栓の接続部に白い樹脂部品がついているときのみ)

- 給湯ホースが給湯(水)栓側に接続できない場合は右図の手順で水圧をぬいてください。

- ①分岐cockのレバーを「とじる」にする。
- ②タオル等で分岐cockを包み緊急止水弁のA部を固く絞る。
- ③給湯ホースを分岐cockに取り付けた後、分岐cockのレバーを「ひらく」にする。

※手順②のとき、分岐cock内部に残っている水が少量出ます。
(熱湯が出る場合がありますので、ご注意ください。)



アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にしないでください。

■保証書(別に添付してあります)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。保証書を紛失されると無料修理期間であっても修理費をいただくことがあります。

保証期間…お買い上げ日から1年間。
ただし一般家庭用以外に使用される場合は除きます。詳しくは保証書をご覧ください。

■修理を依頼されるとき

27～29ページの表をお調べになり、直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに修理をご依頼ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。

- ご連絡していただきたい内容
- ご住所、ご氏名、電話番号
 - 製品名、品番、お買い上げ日
 - 異常の内容(できるだけ詳しく)
 - 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご相談ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスなどについて、 おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

■転居されるとき

●取り付け、取り外しのときはお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居されても、50/60Hz共用ですので部品の取りかえは不要です。

お願い

寒冷地などで冬季ご使用にならないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。(水抜きが必要です。)


●凍結により給湯弁や配管などの破損の原因になります。

仕様

品名	食器洗い乾燥機
品番	115-1076型
型式名	NP-40SX1HGD

電 源	交流100V 50/60Hz共用	乾 燥 方 式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
消 費 電 力	洗浄モーター : 50Hz.....75W : 60Hz.....90W ヒーター1100W 最大消費電力 : 50Hz1175W : 60Hz1190W	標 準 収 納 容 量	6人用 食器点数40点 大皿 6点 はし 中皿 2点 スプーン 小皿 8点 フォーク 茶わん 6点 吸物わん 6点 湯のみ 6点 コップ 6点
外形寸法	550mm(幅)×335mm(奥行)×525mm(高さ)	専用洗剤の標準使用量	約6g
製品質量	約18kg		
使用水量	約16L(標準コース)		
給湯圧力	0.03～1MPa[0.3～10kgf/cm ²]		
洗浄方式	回転ノズル噴射式		
すすぎ方式(標準コース)	ためすすぎ (4回) 給排水すすぎ (4回)		

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

愛情点検	長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！		
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●水漏れがする。 ●焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ●食器洗い乾燥機に触るとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。 	<p>このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>

困ったとき・その他